

岡山県高等学校体育連盟ソフトテニス専門部 大会ガイドライン 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について(2021.5.12)

大会の開催に当たっては、(公財)日本スポーツ協会が発出したガイドライン、(公財)日本ソフトテニス連盟のガイドライン、(公財)全国高等学校体育連盟が発出したガイドライン、および以下の記載事項を遵守し開催する。

- ①大会に参加する場合は、本人・保護者の同意を得る(同意書の提出が必要)。
- ②以下の場合の参加・申込みを認めない。
 - ・発熱や風邪症状、咳・痰・胸部不快感、強いだるさや倦怠感および味覚嗅覚を感じない場合。
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域などへ渡航した場合。
 - ・上記の国や地域に渡航した者との濃厚接触がある場合。
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる者がいる場合。
 - ・14日以内に感染者との接触や濃厚接触者と特定された場合。
 - ・健康観察シートを提出しない場合。
- ③マスク、消毒液、石鹸などを各自・各学校で準備する。
- ④大会開催中は、手洗いまたは手指消毒・うがいを徹底する。
- ⑤会場は選手・補助員・引率顧問・大会役員のみとし、無観客とする。応援は拍手のみとする。
- ⑥選手、関係者の密集のリスクを回避するため、保護者は送迎のみで入場できない。外部指導者も入場できない。
- ⑦会場入りの際、入口付近の密集を避ける。控え場所については地図を参照する。控え場所では密集を避ける。
- ⑧選手・補助員・引率顧問・大会役員は必ずマスクを着用する。大きな声での会話は控える。
- ⑨集合時刻を厳守する。受付は時間差をつけ、顧問が行う。
- ⑩選手・補助員・引率顧問・大会役員は健康観察シート(大会前14日分)を大会日ごとに提出する。
- ⑪開会式・閉会式は行わない。競技は時差を設定し、集合時刻を分ける。
- ⑫会場内では他人との距離を確保する。コート内においてペアで対面して会話しなない。
- ⑬個人戦ではマッチ中の指導は行わない。団体戦では監督1名がベンチに入る。
- ⑭選手はプレー中以外はマスクを着用する。
- ⑮挨拶はサービスライン上で行う。チェンジサイズの動線は時計回りとする。
- ⑯握手・ハイタッチなどはしない。
- ⑰試合の前後に手洗いまたは手指消毒・うがいを行う。敗退した選手は審判後すぐに帰宅する。
- ⑱タオル、飲み物は共用しない。イエローカード・紙ばさみ・筆記用具・ストップウォッチなどは各自のものを使用する。
- ⑲トイレ、洗面所、更衣室で密集しない。更衣室は換気を行う。更衣の工夫をする。(移動時に制服を着用しないなど)
- ⑳大会後14日間は体調観察をする。
- ㉑ごみはすべて持ち帰る。
- ㉒専門部で受付に消毒液を配備し、施設・用具の消毒をする。大会本部の運営人数を制限する。注意喚起の放送を入れ予防を徹底する。
- ㉓上記の遵守事項について協力を得られない場合は、他の参加者の安全を確保する観点から参加の取り消しや途中退場を求めることがある。